

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

事業名【新】フランスとの交流促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 国際交流課 国際連携係 電話番号：058-272-1111(内3971)

E-mail：c11345@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 15,007 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	15,007	0	0	0	0	0	0	0	15,007
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和5年度は、駐日フランス大使館と締結している地域交流プログラム「フランス・岐阜／パートナーシップ」の更新を迎える年であり、駐日フランス大使館において締結式・記念レセプションを実施する。また、岐阜県と協力協定を締結しているフランス・アルザス欧州自治体(旧オ＝ラン県を含む。)との協定更新を予定している。2014年当初の締結はフランス、2018年の更新の際は岐阜で締結式を実施しており、今回はフランスで締結式を行う予定。

(2) 事業内容

①駐日フランス大使館との連携事業

・駐日フランス大使館とのパートナーシッププログラムの締結式・記念レセプション実施にかかる出展費用、県産品の調達費用、交流映像制作、岐阜県文化発信事業費 等

②アルザス欧州自治体との協力協定更新事業

・フランスで行う協定更新のための調印式実施にかかる職員旅費、現地通訳、関係者への贈呈品費用 等

(3) 県負担・補助率の考え方

県とフランスとの交流促進施策であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	5,927	旅費、宿泊料等
消耗品費	1,390	関係要人へのお土産代、展示用県産品代、消耗品代
対外交流費	180	関係者との懇談会
役務費	1,470	通訳代、翻訳代、物品配送料
委託料	6,040	レセプション設営にかかる各種委託、車両借上
合計	15,007	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県国際交流戦略」に基づき、交流促進を図る様々な取組みを実施。

(2) 後年度の財政負担

本県とフランスとの交流促進のため、アルザス欧州自治体との協定の更新を3年毎に、駐日フランス大使館とのパートナーシップの更新を5年毎に行い、関係費用を負担する。

(3) 事業主体及びその妥当性

県とフランスとの交流促進施策であり、県負担は妥当。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

駐日フランス大使館との「フランス・岐阜／パートナーシップ」やアルザス欧州自治体との協力協定を通じ、観光、食、モノ、産業、自治体交流やスポーツ・青少年交流といった多彩な交流を多層的に行うことで、相互の永続的な理解促進、交流の強化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

記念式典開催等の直接的効果を定量的に評価できないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>コロナ後の海外との往来再開を見据え、従来から本県と関係が深いフランスをターゲットとした事業を実施することで、各分野における相互交流が一層促進されることが期待できる。また、フランス国内においては、在仏岐阜県人会が新たに設立されるなど、岐阜県との交流の機運が高まっているところ、事業の必要性は高い。</p>
<p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>渡航が困難な状況においても、駐日フランス共和国大使や在京都フランス共和国総領事と岐阜県知事が面談し、今後のフランス交流に関して意見交換を実施したほか、アルザス欧州自治体とも今後の直接の交流再開を見据えたオンライン面談を実施した。また、県図書館や県美術館ではフランス及びアルザス地方にまつわる企画展を実施するなど両者の相互理解が深まった。</p>
<p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>事前の調整等をオンラインで行う等、財源や人的資源を考慮し、効率的に事業を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県とフランスとの間において、相互の認知度の向上や交流の深化を図るためには、行政主体の事業だけでなく、民間団体や県民を巻き込み、官民一体となった事業等を行う必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県図書館や県美術館でのアルザス関連の企画展は非常に好評なイベントとして定着しつつある。また、フランスから岐阜県への観光客数や飛騨牛輸出量も着実に数字を伸ばしており、県民からのニーズ及び事業効果は非常に高い。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	